



<学校だより>

七葉松



第3号

平成29年6月26日
新発田市立七葉中学校

大切な場面で力を発揮するには

校長 久保 英典

5月31日(水)～6月1日(木)<野球・ソフトテニス雨天順延のため6月3日(土)まで>、新発田市中学校総合体育大会が行われました。

七葉中学校は、野球、女子バレー、女子バスケット、女子ソフトテニス、卓球の5つの競技に参加し、**全ての部活動が下越大会出場**を決めるなど、大活躍でした。(大会結果の詳細は裏面、または七葉中学校ホームページをご覧ください。)また、今回は市内大会がなかった(下越大会から参加の)男子バレー部の生徒も大会役員として参加し、明るくさわやかな立ち居振る舞いと、きびきびとした動きで高い評価を得ました。

私は全ての競技会場を訪れ、各部活動の様子を見て回りました。そして、最後まであきらめずに全力を尽くして戦う、七葉中選手の姿に感動しました。

中でも、女子バスケット大会での、第一中学校との決勝戦は印象に残る試合でした。試合終了20秒前で1点差という接戦で、ミスが許されない緊迫した雰囲気の中、七葉中選手の「強さ」が光りました。

どんなに追い込まれた場面でも、ひたむきにディフェンスし、確実にシュートを決める姿は見事でした。選手たちがあの緊迫した場面でやろうとしたことは、「特別なこと」ではなく、**普段の練習どおりの力を出し切る**ことだったのではないのでしょうか。日々の誠実な練習への取組が実を結んだ、素晴らしい優勝でした。



どの競技においても、一流と呼ばれる選手たちは「心・技・体」が充実していると言われます。鍛え上げた「体」、磨き上げた「技」、どんな場面でも対応できる「心」をもっているからこそ、大切な場面で活躍できるのだと思います。

「体」「技」は練習で鍛えることができるとして、「心」はどうやって鍛えたら良いのでしょうか? かつて、研修会でお世話になった、武道の先生の言葉です。

○普段から**心を込めて**練習に励む。

「心」がともなわない練習からは、本物の「技」や「体」は生まれません。

○毎日の学習や作業、役割など、面倒なことにも**手を抜かず誠実に**取り組む。

○自分だけのためだけでなく、**みんなのために汗を流す**。

ここの一番という大切な場面で、自分の力を発揮できるかどうかは、全て「日常」にかかっているのだと思います。

下越大会(7月4日・5日)まであと少し。日々の取組を大切にして、思う存分力を発揮して欲しいと願っています。

健闘しました 市内総体 次は地区!

市内総体ではどの部も健闘し、すべての部が下越総体への出場権を得ました。下越総体は来週の4日(火)5日(水)に行われます。

<主な戦績>

野球 3位 女子バレー 準優勝
女子バスケット 優勝(全勝優勝)
女子ソフトテニス 6位
卓球団体 男子3位 女子 準優勝
卓球個人 3位 澁谷賢吾



5位 阿部歩夢
高田快晴
9位 石山快凜
島田 伯
シングルスB 3位
田畑颯太
3位 新野莉菜

5位 萩野瑠海

9位 傳 晏実、高松香里

歯肉炎予防教室

6月7日、1年生は2名の歯科衛生士の方をお迎えして、「歯肉炎予防教室」を行いました。適切な口腔ケアで、一生自分の歯で食事を楽しめるよう御指導いただきました。なお、口腔ケアで予防はできますが、むし歯は治りません。治療勧告を受けたらすぐに歯科医で治療を受けましょう。



マナー講習

6月16日、2年生は外部講師をお迎えして、夏休みにある職場体験に備えて、「マナー講習」を行いました。

お辞儀の角度は45度。言葉だけでなく実際にやってみて、美しく、感謝の気持ちが伝わる所作を練習しました。



ケニアのひまわりの種を植えました



6月19日、3年生はケニアのひまわりの種を、グラウンドのプランターに植えました。

その種は、アフリカの子供達が裸足でけがをしないよう、卒業生が自分の外履きを丁寧に洗って送ったお礼としていただいたものです。

人権教育、同和教育パネル展



6月20日、学年ごとに全校でパネルを見て、先生の解説を聞き互いの人権を守り、尊重し合う大切さを学びました。パネル展は年間を通じて行う人権教育、同和教育の一環です。

あいさつ運動で小学校へ行きました

6月20日は七葉小学校、21日は菅谷小学校へ行きました。

児童玄関で中学生のあいさつに小学生が応えてくれました。



7月の主な行事

- 4日(火)・5日(水) 下越地区総体
- 10日(月) 保護者預かり金口座振替日
- 13日(木)14日(金)18日(火) 個別面談
- 22日(土)23日(日) 県総体
- 22日(土) 吹奏楽コンクール地区大会
- 24日(月) 終業式